岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和７年７月２２日（火）岐阜県発表資料			
担　当　課	担　当　係	担　当　者	電 話 番 号
管財課	県庁舎運用係	高橋	内線 2416 直通 058-272-1150 FAX 058-278-2550

※本日の取材は１８時３０分までにお願いします。

岐阜県庁舎でのセアカゴケグモの発見について

岐阜県庁舎（岐阜市薮田南２－１－１）で、下記のとおり特定外来生物である「セアカゴケグモ」が発見されました。

なお、本事案に伴うけが人等はありません。

記

１　経緯

・令和７年７月１８日（金）１８時３０分頃、岐阜県庁舎と解体中の旧県庁舎の間にある解体工事現場の囲い柵にて、セアカゴケグモの疑いのあるクモ１匹（雌）を職員が発見した。
・県岐阜地域環境室へ確認を依頼したところ、本日７月２２日（火）にセアカゴケグモと確定。
・発見箇所周辺での殺虫剤散布済み。
・周辺の囲い柵や植栽を確認したが、現時点で他に発見はない。

２　今後の対応

・発見現場及び庁舎内での注意喚起の掲示。
・警備員による巡回（毎日）。

岐阜県庁舎　平面図

©岐阜県

＜参考＞

セアカゴケグモ　成体（胴体６㎜）

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成７年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒をもっています。

※咬まれた場合の症状

・咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
・通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。